

(別紙2)

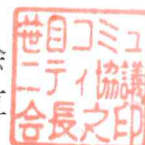


令和2年9月7日

(宛先)

戸田市長 菅原 文仁

笹目コミュニティ協議会  
会長 坂下 正直



令和元年度 モニタリング結果を踏まえた今後の対応等について

過日、通知のあった令和元年度モニタリング結果を踏まえた今後の対応等について、以下のとおり報告します。

今後の対応等

(1) 基本機能の発揮

笹目コミュニティ協議会は、平成31年度から引き続き5年間、市から指定管理者として指定を受け、笹目コミュニティセンターの管理運営に取り組んでいます。今後も、センターの設置目的である「心のふれあう豊かな地域社会の形成と市民文化の向上」に資するため、協議会役員及び職員が一丸となって各事業を展開してまいります。

(2) サービス水準

新型コロナウイルス流行により、市の方針に基づき、中止や延期とした事業はあったが、それ以前は計画どおり各事業を実施した。今後は、新型コロナウイルス感染防止対策の徹底を図りながら、可能な限り事業計画書のとおり各事業を実施してまいります。

(3) 利用者数向上への取り組み

各種主催講座、研修会等の開催時に実施しているアンケートの結果をもとに、利用者のニーズを的確に把握し、今後の事業展開に十分活かすとともに、施設稼働率の更なる向上を目指します。また、託児付きの講座や講演会等を企画し、多世代の市民が利用できる機会を増やすなどして、利用者数の増加を図ってまいります。